

I S Oの豆知識

(1) 識別とリコール

M自動車は欠陥車の問題を隠した。リコールは自動車会社でよく発生する。しかし、「いつ、つくられた部品か？」という問題がメーカーにとっては重要。それを明確にする考えが「識別」である。識別とは区別の事で、I . Dを把握することで、いつかという事がわかる。

(2) I S Oと軍需産業

I S Oは軍需産業が生みの親。兵器は、性能＝品質を最も重視する製品。品質が人命に係わり、かつ国の命運も左右する。I S Oの発祥は、兵器の製造が原点だった。

(3) プロセスの考え方

プロセスとは、過程という事だが、もっとわかりやすく言えば「業務」だ。営業という業務、経理という業務と捉えればわかる。プロセスという、何かつかみどころがない。一つのまとまりの仕事と思えばいい。

(4) レビューって何？

この言葉は、I S Oでよく出てくる。確認という意味もあれば、検証という場合もある。又「ふりかえり」というニュアンスもある。客観的に内容を審査する…というのと相当重たくなるが。

(5) インフラストラクチャーの語源

インフラ…というラテン語から発している。インフラは、古代ローマ時代の石畳の街道や、そびえ立つ「水道橋」がイメージしやすい。2000年も前に巨大なインフラをつくった人々がいると思うと、その歴史に古さに驚く。

(6) I S Oとウィンドウズの共通点

両方とも「事実上の標準＝デファクト・スタンダード」と言える。法律で決められた、標準ではない。強制されるものではなく、自主的に取り組み、広がったもので、誰もが認める「標準」になったもの。それがI S Oであり、ウィンドウズだ。